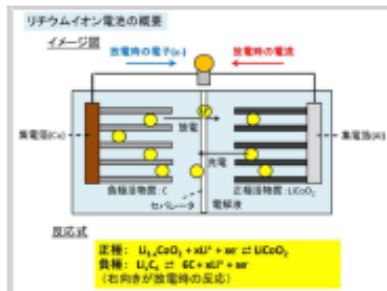


知ってるようで知らないことも多いリチウムイオン電池についてダイジェスト版Q&Aにしてみました。

Q1 リチウムイオン電池の名付け親は？

➡ 1991年（株）ソニー・エナジー・テックが「リチウムイオン二次電池」名で発売、名付けは戸澤奎会長、その後商標登録しなかったのが一般に名称普及。



Q2 リチウムイオン電池の充放電はどう違う？

➡ 「インターカレーション」電池を充放電させた際にリチウムイオン (Li+) が正極活物質や負極活物質に挿入され、取り込まれる現象。この言葉覚えただけで知った気になる。

Q3 リチウムイオン電池でノーベル賞受賞は？

➡現時点で受賞は無し。ジョン・グッドイナフ、西美緒、ラシド・ヤザミ、吉野彰の4名がリチウムイオン電池で2014年のチャールズ・スターク・ドレイパー賞受賞で有力。右は日本人候補2名の著作、開発本人が書かれてるので迫力満点。



リチウムの主要産出国



Q4 リチウムは将来なくならない？

➡リチウムは酸化リチウムなどの鉱石として存在、また海水中にも含まれ資源枯渇の心配はないと思われる。左のグラフは毎日新聞から、報道も現状良くわかってなくて埋蔵量と言ってもまちまち。

Q5 ボーイング787の発火事故原因は？

➡報道では金属粉混入か低温環境でリチウム析出による内部短絡、実際のところは不明で同様の不具合でも機体への影響がない対策を取っている。なお金属粉混入は通常電池出荷前検査で見える。

